

## 新型コロナウイルス感染症対策実施宣言

私たちはお客様に安全に安心してお過ごしいただくために、の取組を実施します。

施設名 \_\_\_\_\_

### 1 展覧会(常設展示・屋外での展示を含む)の実施に際して講ずるべき具体的な対策

#### ① 総論

- 人同士の接触を避け、対人距離を確保(できるだけ2mを目安に)します。
- 必要に応じて、入館可能時間・入館可能な人数の制限、大人数での来館の制限、日時指定予約や、時間制来館者システムの導入、招待制の導入など、入場制限を行います。
- リスク評価の結果、具体的な対策を講じても十分な対応ができないと判断された場合は、展覧会は中止または延期とし、館内のガイドツアーや各種プログラムについても同様の扱いとします。

#### ② 来館者の安全確保のために実施すること

- 以下の条件に1つ以上当てはまる場合は来館の自粛を要請します。
  - ・37.5℃以上の発熱があった場合
  - ・咳・咽頭痛などの症状がある場合
  - ・過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある場合等
- 上記の条件を事前にホームページ等で周知するとともに、施設の入口に明示します。
- 咳エチケット、マスク着用、手洗い・手指消毒を要請します。
- 消毒液は、当該場所に最適なものをを用いることとし、不足が生じないように定期的な点検を行います。
- オーディオガイド、ベビーカー、車椅子等の貸出物について十分な消毒を行うとともに、十分な消毒が行えない場合は貸し出しを中止します。
- パンフレット等の配布物は手渡しで配布せず据置方式とします。

#### ③ 従業員の安全確保のために実施すること

- 従業員の緊急連絡先や勤務状況を把握します。
- 従業員に対して定期的な検温を促し、特に37.5℃以上の熱が記録された場合は、必要に応じて医療機関の受診を促すとともに、診断結果を館内で記録します。
- 発熱や軽度であっても咳・咽頭痛、けん怠感などの症状がある場合には、所属長に連絡し自宅待機します。
- 咳エチケット、マスクの着用、手洗い・手指消毒を徹底して実施します。
- ユニフォーム等をこまめに洗濯します。
- 従業員から来館者に対する留意事項の説明や誘導のために必要な発話、及び来館者の質問に直接対応する機会を極力減らすために、館内放送やボード等による案内を活用します。

#### ④ 展覧会の実施に当たって特に留意すべきこと

- フロアマーカ等の設置等の工夫を行い、来館者同士の距離を確保します。(最低1m(できるだけ2mを目安に))
- 直接手で触れることができる展示物(ハンズオン)は感染リスクが高いため展示しないことを原則とし、止むを得ない場合は職員が管理して消毒を徹底します。
- 屋外展示の場合は、鑑賞者が作品に直接手で触れることのないよう注意喚起や鑑賞方法の工夫を行います。
- 展示室(屋外展示の場合は展示エリア)ごとの人数制限や自動音声による注意喚起など、特定の展示作品の前に大勢の人数が滞留しないための措置を講じます。
- 展示室内(屋外展示の場合は展示エリア)における会話制限を行います。
- 展覧会の実施に際した飲食物の提供は行いません。

#### ⑤ 施設管理

##### A)館内

- 清掃、消毒、換気を適切に実施します。
- 他者と共有する物品やドアノブなど手が触れる場を最低限にします。

## 博物館等

### 1)窓口

- 現金の受け渡しの際はコイントレーを使用します。
- 受付にはアクリル板や透明ビニールカーテンを設置します。
- チケット窓口に行列ができる場合は、最低1m(できるだけ2mを目安に)の間隔を空けた整列を促す等、人が密集しないように工夫します。

### ウ)ロビー、休憩スペース

- 対面での飲食や大声での会話を回避するようお願いします。
- 休憩中に人が滞留しないよう、間隔を置いたスペース作り等の工夫を行います。
- 常時換気を行います。
- テーブル、椅子等の物品の消毒を定期的に行います。
- 従業員が使用する際は、入退室の前後に手洗いや手指消毒を行います。
- トイレはハンドドライヤーの使用を中止し、ペーパータオルを設置します。
- トイレの蓋を閉めて汚物を流すよう表示します。
- ユニフォームや衣服はこまめに洗濯します。
- 物販を行う場合は、多くの方が触れるようなサンプル品・見本品は取り扱いません。
- レストラン、カフェテリアは飲食店のガイドラインに準じて対応します。

## 2 博物館等における公演等の開催に際して、公演主催者が講ずるべき具体的な対策

- 来館前の検温の実施の要請のほか、来館を控えてもらう条件を事前に周知します。
- 以下の条件に1つ以上当てはまる場合は来館の自粛を要請します。
  - ・37.5℃以上の発熱があった場合
  - ・咳・咽頭痛などの症状がある場合
  - ・過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある場合等
- 公演等の会場入口に行列が生じる場合、最低1m(できるだけ2mを目安に)の間隔を空けた整列を促す等、人が密集しないよう工夫を行います。
- 公演等の前後及び休憩中に会場内の換気を行います。
- ・公演等来場者の感染防止対策として以下の措置を講じます。
  - マスク着用及び定期的な手指消毒を奨励します。
  - 十分な座席の間隔(四方を空けた配置等)を確保します。
  - 公演来場者同士の大声での会話を控えるようお願いします。